

2018年(平成30年)8月6日(月曜日)(17)



## 運送業界の健康支援を生きがいに

6月、まさかの大坂府北部地震。7月、西日本豪雨。そして7月の最終週には台風12号が日本を縦断。さらに連日この猛暑。いずれにも甚大な災害が発生し、日本中がまるで異常気象に振り回されているようです。

### ◆2か月遅れの両輪会

7月6日に予定していた、筆者が代表を務める「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」も朝から豪雨に見舞われ、やむを得ず中止となりました。そこで改めて9月19日(水)、同様のテーマ「運輸業における睡眠管理のあり方にについて」、点呼時の睡眠確認の義務化などどう向き合うか(大阪府トラック総合会館)での開催を予定しています。当初より2か月後の開催とな

158

## 両輪会 西日本豪雨で9月に順延

《全日本トラック協会 SAS 検査受託機関》  
NPO 法人 ヘルスケアネットワーク  
(OCHIS)

**副理事長 作本 貞子**

「安全と健康を推進する協議会(両輪会)」代表  
国土交通省健康起因事故対策協議会委員

TEL : 06-6965-3666  
FAX : 06-6965-5261

東京オフィス TEL : 03-3295-1271

E-mail sakumoto@ochis-net.com  
HP <http://sas.ochis-net.jp/>

り、「睡眠時間の確認は自己申告の限界と認識しながらも実施している」という、ある事業者の声もすでにいただいてはいますが、現場で発生した困りごと、体験して初めて見えたことなど、運用面での各社のより具体的な意見交換が期待できると思われます。

◆行政処分強化についても実はある事業者からは「7月施行の行政処分の強化についても触れてほしい」というテーマ追加のリクエストをいたしております。ご存知のように過労防止に関連した定期健康診断の未実施、労働時間告知違反、社会保険未加入による強化です。特に当法人に伴う強化です。特に当法人は言えませんが、法令順守は不可欠です。

このように、2か月間だけでも、刻々と状況が変化しています。今、運輸業界には、行政等から多種多様な要請が降りかかっているともいえますが、西日本豪雨地区への救援等、今も業界あげてその支援が続けられていて、人々の命と暮らしに深く関わる重要な役割を担っているのが物流です。

1社1社の地道で真摯な取り組みが、業界全体の発展に寄与すると確信します。ぜひ両輪会で本音の意見交換をしませんか。(新たに案内はHPで)

(次回は9月10日号に掲載)